

新入生におすすめの一冊



「愛の像」(The Statue of "Love")
制作者：横江 嘉純
寄贈者：万代 順四郎
(間島記念館1階)

初等部 Elementary School

小学校に入学する子どもたちは、たくさんのわくわくとちょっぴり不安を持っているでしょう。そこで、二冊の本を紹介します。

まずは不安を退治しましょう。『ラチとらいおん』(マーク・ベロニカ ぶん/え)です。この本は、子どもたちに自分には勇気があることを気づかせてくれます。初めて足を踏み入れる学校に何があっても誰がいても、その勇気さえ握りしめていれば大丈夫。きっとあたらしい世界を楽しめるでしょう。

二冊目は『じぶんだけのいろ』(レオ=レオニ 著)です。学校にはたくさんの方がいます。同じ一年生、ちょっぴり大きな2年生、大人のように見える6年生。自分と違う生き物に出会ったカメレオンが悩んだように、自分ってなんだろうと考えるチャンスが学校生活にあります。自分だけの色を見つけようとカメレオンが悩んだように、自分の好きなものや得意なことを探し始めるのが小学1年生という学齢です。立ち止まったり、考え込んで落ち込むことがあっても大丈夫。きっと素敵な誰かに出会えます。

初等部教諭 小林 寛



『ラチとらいおん』
マーク・ベロニカ ぶん/え
とくながやすもと やく
(福音館書店)



『じぶんだけのいろ』
レオ=レオニ ぶん/え
谷川俊太郎 やく
(好学社)